加飾技術研究会

第２6回（２０１７年度第４回）例会

　大量生産・大量消費の時代は終焉を迎え、人の感性に訴えかける製品開発が求められています。さらに、加飾は、本来の目的である見栄え・高級感・質感の向上のみならず、「各種機能を付与した加飾」へと展開し、環境問題から、ウエット方式の加飾に代わって、「ドライ方式の加飾」が注目され、さまざまな加飾工法が開発されてきており、「自動車外装への適用」の可能性も高くなってきています。加飾研では、これら最新動向を学び、新たな価値創造に取り組みます。

加飾技術は、高付加価値創造の重要なツールのひとつです。

　今回の例会では長年、自動車内外装加飾ならびにフィルム系加飾に携わってきた講師から、各工法の特徴や活用方法、今後の技術動向などについて講演頂きます。

　加飾の新しい可能性を探して，是非ご参加ください。

**主催：加飾技術研究会**

**催日：２０１８年２月１３日（火）**

**場所：北とぴあ　１５階　ペガサスホール**

　　（東京都北区王子１丁目１１－１　JR京浜東北線王子駅徒歩３分）

１３：３０～　　　　 　受付開始

１４：００～１４：１０　加飾技術研究会の挨拶と連絡

１４：１０～１５：２０　**「自動車内装加飾技術の概要と今後の動向」**

 　　　　　　　（加飾技術研究会　顧問　伊藤氏）

１５：３０～１６：３０　**「ホットスタンプ加工と新３Ｄ加飾技術のご提案」**

（カタニ産業株式会社　岡部氏）

１６：３０～１７：００　**「会社紹介（パナック㈱）」**

（パナック株式会社　水村氏）

１７：１５～１９：００　 **懇親会**（同会場で立食形式）

※時間は目安です．当日の進行により若干前後致します

本案内は，加飾技術研究会・会員様向けの案内です。

トータル定員：１００名、申し込み期限：１／３１（水）

（定員、期限になりましたら締め切らせていただきます。）

加飾技術研究会は，会員の皆様と加飾技術を研究し，情報の共有とビジネス創出の場を継続的に提供いたします．

▶加飾技術に関する情報共有、　▶ネットワーク形成

▶ビジネスチャンス創出、　▶懇親と親善の場を提供する

会員の皆様，共に付加価値創出とビジネス創出を図りましょう！

**参 加 申 込 書**

▶メール宛先： info@kasyoku.org

平成　　年　　月　　日

加飾技術研究会 事務局　御中

私は加飾技術研究会　第２６回（２０１７年第４回）例会に出席します．

-=-=-=-=-=-=-=-

・例会は，法人会員は３名まで，個人会員は１名まで無料です．

　（上記以外は５０００円／１名）

・懇親会は，３０００円／１名です．

　（3日前を過ぎてのキャンセルは実費を申し受けます）

-=-=-=-=-=-=-=-

会費等送付先　ゆうちょ銀行　総合口座，１０３２０−４９４０７１７１

　　　　　　　口座名義　加飾技術研究会（カショクギジュツケンキュウカイ）

　　　　　　　店名○三八（ゼロサンハチ）店番０３８（普）４９４０７１７

=-=-=-=-=-=-=-

|  |  |
| --- | --- |
| 会員種別（いずれかに〇） | 【 】法人会員・【　】個人会員・【 】賛助会員・【 】学生会員 |
| ふりがな会社・団体名 |  |
| 会費の支払い方法（いずれかに〇） | 【 】事前振込（　月　日予定）　・　【 】当日支払い |
| 参加者① | 所属・職位 |  | （参加するものに〇）【 】例会【 】懇親会 |
| ふりがな申込者氏名 |  |
| メールアドレス |  |
| 参加者② | 所属・職位 |  | （参加するものに〇）【 】例会【 】懇親会 |
| ふりがな申込者氏名 |  |
| メールアドレス |  |
| 参加者③ | 所属・職位 |  | （参加するものに〇）【 】例会【 】懇親会 |
| ふりがな申込者氏名 |  |
| メールアドレス |  |